



# 雁が歌がくほう

宮城県伊具高等学校  
〒981-2153 伊具郡丸森町字雁歌51  
電話 0224-72-2020 Fax 0224-72-1322  
HP アドレス <http://igu.myswan.ed.jp>

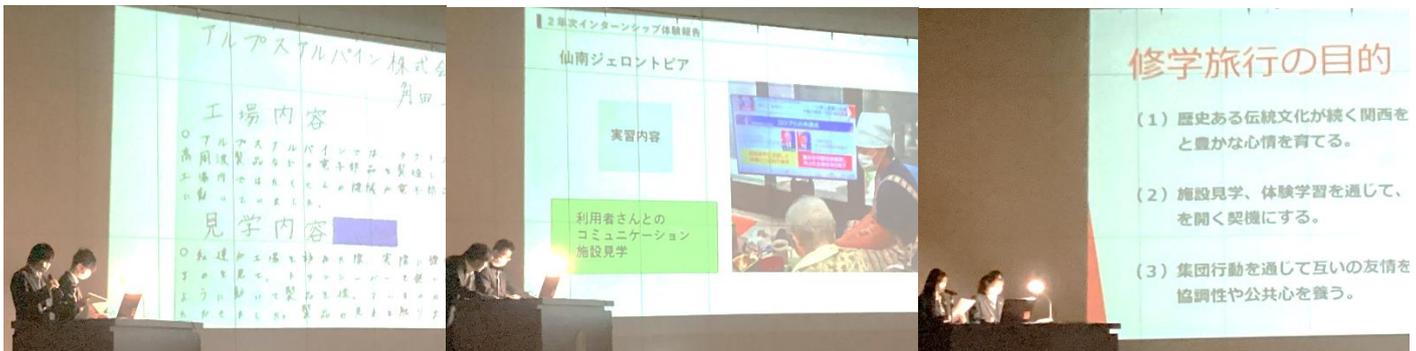


1月18日（木）、来賓に佐藤純子丸森町教育長をはじめ、丸森中・北角田中・東北農政局・評議員の皆様に来校いただき、学習発表会を実施しました。

各年次・系列の発表内容は以下の通りです。

1年次（写真下右）は「産業社会と人間」の科目で「白石食品工業(株)」「アルプスアルパイン(株)」「ホーチキ(株)」「YKK AP(株)」「アイリスオーヤマ(株)」「東北特殊鋼(株)」の各所でものづくりの課程を見学し、仕事の内容を把握し、将来の職業選択に向けた取組。

2年次はインターンシップ（写真下中）を通して、学校の学習と実社会との関連を学び、職業・勤労の意義や目的を考察し、進路探索に向けた取組と修学旅行（写真下右）で歴史あるの伝統文化が続く関西圏を見聞し、広い視野を育て、集団行動活動を通じた協調性等を養う取組。



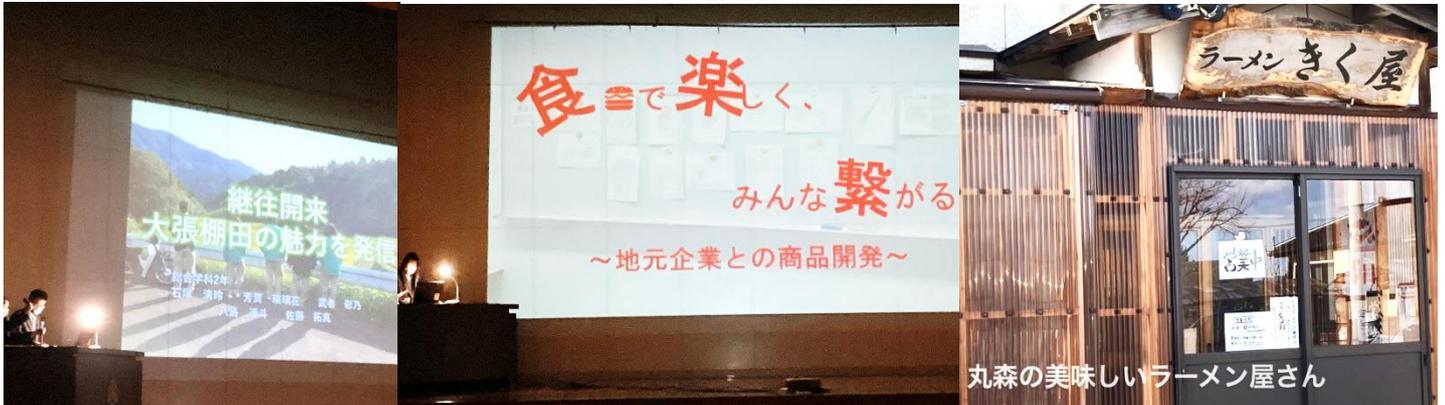
機械系列はこれまで身に付けてきた技術を活かして、ゴミ集積所の製作(角田市自治区へ寄贈予定)・ドローンのプログラミング(写真下左)自作のコマを使った全日本コマ大戦(第9号既報・写真下中)参戦・ふるさと納税出展作品「アルコールスタンド」及び「卓上コンロ」製作の取組

福祉系列は「私たちの防災活動～いざという時に備えて～」(写真下右)令和元年東日本台風を教訓として、協働で防災意識を高め、校内防災訓練時の防災テント・段ボールベット設営(第3号既報)、幼稚園への防災紙芝居「い・ま・こ・そ」の読み聞かせや竹谷地区との「防災さんぽ」(広報まるもり2023・10月号既報)等の活動を通して、災害時に命を守る行動ができるような取組



農学系列は3年次個人研究では「アサガオの花びらの生地染色」「だて正夢の栽植密度・定植深さによる収穫量の比較」「冬瓜の整枝法の違いによる収量・品質の違い及びおいしい食べ方」「オクラ栽培」「トマトの品種の違いによる加工食品の製造」及び2年次では「継住開来 大張棚田の魅力発信」で丸森大張棚田の米づくりや圃場整備をとおしての景観維持の活動を実践して、世界へと発信した「棚田プロジェクト」の取組

情報系列では本校OBがオーナーシェフの「まんま亭 楽」とコラボし、「食で楽しく、みんな繋がる ～地元企業との商品開発～」をテーマとして伊具高祭で販売する「肉巻きおにぎり」「ハンバーガー」「メロンパフェ」販売への取組とふるさとCMとして丸森町で生徒おすすめのラーメン店特集の放映



## ◎農学

12月18日(月)に丸森物産いちば八雄館にて、第4回沢尻棚田写真コンテストの表彰式が行われました。本校からは2年次農学系列の石塚清玲さんがヒガンバナが咲き乱れる収穫前の棚田を被写体としておさめた、「お手入れ中の田んぼ」(写真左の中央部)が見事に新人賞を受賞しました。



## ◎機械

1月13日(土)に「令和5年度 第13回宮城県高等学校溶接技術競技大会」が多賀城市にあるポリテクセンター宮城にて開催されました。機械系列2年次の大沼羽稀さんが出場し、個人第6位入賞と大健闘しました。自身の昨年の成績を大きく上回り、練習の成果を遺憾なく発揮しました。



## ◎3年次生の話を聴く会

1月10日(水)5時間目に3年次生から2年次生へ、進路決定までの体験談を話す「3年次生の体験を聴く会」を実施しました。2年次生は進路先が異なる6人の進路体験談を聴き、今後の進路選択の参考になりました。2年次生は3年次0学期として進路活動を進めていきます。地域の皆さんご協力お願いします。



本校ホームページはほぼリアルタイムに年次・系列等の各種活動を掲載しています。右のQRコードからホームページにアクセスして、日々の活動をご覧ください。



伊具高HPへ